

平成30年度 東村山市下水道事業特別会計の決算内訳

歳入決算 4,203,715千円の内訳



歳出決算 4,068,912千円の内訳



【注】

※「決算」とは、1年間(4月から翌年の3月まで)の歳入・歳出のやりくりの結果です。

※各数値は、平成30年度地方公営企業決算状況調査(地方自治法第252条の17の5第1項及び第2項に基づき、総務省が毎年実施する地方財政状況調査)に基づきます。

※割合(%)は、小数第3位まで算出した値の四捨五入値です。

※「歳入決算」の主な根拠 下水道使用料収入: 皆様からお支払いいただいた下水道使用料です。

国庫・都補助金: 建設改良などの事業費の一部として、国や東京都から受けた補助金です。

地方債: 建設改良などの事業費の一部として、国などから借り入れたお金です。

一般会計繰入金: 一般会計から下水道事業特別会計に繰り入れてもらったお金です。

その他: 受益者負担金、受託収入、前年度繰越金などの合計です。

※「歳出決算」の主な根拠

維持管理費: 管渠やポンプ場の維持管理などをはじめとする様々な経費、一時借入金利子の合計です。

建設改良費: 工事などの経費です。

地方債償還費: 建設改良などの事業費の一部として借り入れた地方債の元金と利子の合計です。

※歳入決算・歳出決算の差額134,803千円を翌年度に繰り越します。